

わたしたちの学校 シリーズ④

町立の小・中学校の概要や各学校が取り組んでいる特色ある学校づくりなどを紹介しています。

◆ 盈進小学校



全校児童 577名
 学級数 20学級
 職員数 34名
 校訓 『 盈して進む 』
 キャッチフレーズ 『 伝統と未来の輝く盈進校 』

本校は安政5年の盈進館の創立に始まり、現在547年目を迎えています。その間、幾多の先輩方を輩出してききました。その輝かしい歴史と伝統を受け継ぎ、たくましく羽ばたこうとする子どもたちが、輝いていくことができるような学校を目指して、地域と保護者と教師が一体となって教育活動に取り組んでいます。

取り組んでいます。基礎学力向上!
 これまで特に国語と算数の基礎学力向上に努めてきました。国語では、毎日の音読の習慣化と漢字小テストの実施、算数では、少人数学習の実施やプリントでの繰り返し学習、学習前の計算プリントの取組を行ってきました。これからも、一人ひとりの学力の向上を目指して取り組んでいきます。

活動しています。交通少年団!
 高学年の子どもたちを中心に、交通少年団活動を毎月20日に行っています。これは、悲しい交通事故を未然に防ぐために、ドライバーや子どもたちに交通安全を啓発していくものです。活動を通して、団員自らの安全意識の高揚にもつながり、近年大きな交通事故も起こっていません。これからも、さらに活動を充実させ、交通安全の啓発活動に努めていきます。

ふれあっています。総合学習!
 総合的な学習の時間の中で、地域の方々の力をお借りしながら、学習を進めています。3・4年生では、いぬまき大学の皆さんと昔の遊びなどを通じたふれあいを行ったり、5・6年生は町内にお住まいの名人の方々に川の生き物や竹のことを教えていただいたりするなどして交流を図っています。この活動は、世代間交流活動として、子どもたちも非常に楽しみにしており、ふれあいを通じて多くのことを学んでいます。

◆ 永野小学校



全校児童 62名
 学級数 6学級
 職員数 13名

○ 学校教育目標

永野のよき伝統を継承し、「生きる力の育成」を基調として、学力を高め、心身を鍛え、個性豊かな 望み大きくたくましい、永野の子供を育成する。

学校のキャッチフレーズ

「人・自然にふれあい、あいさつのこだまする学校」を掲げ、今日も楽しく元気よく、喜んで登校、満足して下校ができるように地域の方と6年生を中心にあいさつ運動に取り組んでいます。

特色ある教育活動

・ **基礎学力の定着と向上**
 チャレンジタイムでの漢字・計算の継続的指導と読書指導の充実を図り、

さらに毎週金曜日に補充指導の時間を設定し、学習指導の定着状況を確認しながら、個に応じたきめ細かい指導に取り組んでいます。

・ **思いやりの心や感性を育む**
心の教育の充実

道徳の授業参観、月1回の心の教育推進委員会や教育相談の実施、また教員一体となり、土作りから育苗まで花いっぱい運動や季節に応じた野菜作りを通して、人・植物を愛する思いやりの心を育てています。育てた花の苗や実った野菜は永野祭りで地域の方々へ還元したり、もち米は、餅つきを行い、お世話になった方々や高齢者へ届けたりしています。様々な学校行事に地域の方々を招き、学校と地域が一体となった地域に根ざした学校づくりに努めています。

・ 郷土教育の充実と

国際理解教育の推進

地域の方をゲストティーチャーとして招き、社会科の授業を行ったり、学年級の方々と交流グラウンドゴルフや給食を行ったりして交流を深めています。また、「からいも交流」の学生と授業や餅つき会などで年2回の交流を図り、それぞれの国のよさに気づく交流も行っています。

さらに、伝統芸能である「秋津舞」の伝承活動を地域の方を指導者として招き、5・6年生が運動会に披露できるように夏休みから9月まで練習に取り組んでいます。